

Molecular Frontiers Symposium 2017 Science For Tomorrow

大隅良典
栄誉教授

講演 実験教室
2016年ノーベル生理学・医学賞受賞
「オートファジーの仕組みの解明」

あなたと科学の明日を語ろう！

白川英樹
博士

実験教室
2000年ノーベル化学賞受賞
「導電性高分子の発見と発展」

Photo: 香野 和彦



— 地球トップの刺激を受けて、あなたが変わる2日間 —

講演

グループワーク

実験教室

人類の未来に巨大な貢献をした世界の科学者たちと
一緒に実験して議論して考える
この2日間の経験は、これから歩く道の原点になるでしょう

外国人研究者による講演&グループワーク

講演 グループワーク

Dr. Ada E. Yonath

専門：構造生物学、生化学
2009年ノーベル化学賞受賞「リボソームの構造および機能解析」

Dr. Tim Hunt

専門：細胞生理学、分子生物学
2001年ノーベル生理学・医学賞受賞「細胞周期の制御因子の発見」

Dr. Bengt Nordén

専門：物理化学
スウェーデン王立科学アカデミー会員
研究テーマ：遺伝子情報を担っている DNA の構造と性質

Dr. Joseph L. Kirschvink

カリフォルニア工科大学卓越教授
東京工業大学地球生命研究所(ELSI)主任研究員
スノーボールアース説、火星生命起源説を提唱

本プログラムはすべて英語で行われます

未来を担う高校生を対象とし、ノーベル賞受賞者など、世界と日本を代表するトップ・サイエンティストと直接交流できるシンポジウムです。将来国際的に活躍する科学者を目指す皆さんの応募をお待ちしています。

2017.10.21(土)/22(日)
東京工業大学 大岡山キャンパス

科学に強い関心のある
次世代を担う高校生 120名 参加費無料

参加者募集

[応募書類締切] 2017年6月30日(金)必着
[申込方法] ホームページより参加申込書をダウンロードしてください。



<http://admissions.titech.ac.jp/event/2017/038335.html>

問い合わせ先：国立大学法人 東京工業大学
Molecular Frontiers Symposium 2017 事務局
Email / mfs.tokyotech@jim.titech.ac.jp

主催：国立大学法人 東京工業大学
共催：Molecular Frontiers Foundation



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

本プログラムはすべて英語で行われます

国立大学法人 東京工業大学 主催

Molecular Frontiers Symposium 2017

Science For Tomorrow

PROGRAM

講演

グループワーク

実験教室

本学学生
メンターと
アシスタントも
高校生のサポートに
つきます

10月21日(土)

13:00-13:30	受付
13:30-14:00	開会挨拶
14:00-18:00	講演 大隅良典栄誉教授 Dr. Ada E. Yonath Dr. Tim Hunt Dr. Bengt Nordén Dr. Joseph L. Kirschvink 講演の順番は未定です Fika (フィーカ/お茶会)



★Fika「フィーカ」は北欧(特にスウェーデン)の文化で「お茶をする」という意味です。Fikaにて、講演者と一緒に気楽にお話ができます。

10月22日(日)

	A-Fは同時進行で行われます
09:00-start	実験教室 A 大隅良典栄誉教授 (すずかけ台キャンパス) B 白川英樹博士主催 (大岡山キャンパス)
10:15-start	グループワーク C Dr. Ada E. Yonath D Dr. Tim Hunt E Dr. Bengt Nordén F Dr. Joseph L. Kirschvink
14:00-16:00	高校生による成果発表
16:00-16:30	Wrap Up



Bengt Nordén
Chair of Molecular
Frontiers Symposium

MOLECULAR FRONTIERS FOUNDATION(MFF)について

2006年に世界の分子科学の認知向上を目的に設立されたスウェーデン王立科学アカデミー(Kungliga Vetenskapsakademien:KVA)によって運営される非営利団体です。私たちの日常や地球に関する様々なテーマに沿って毎年シンポジウムを開催しており、これまでスウェーデン、韓国、シンガポールなどで開催、2016年の東京理科大学主催に続き、東京で2回目の開催です。



Kingdom of Sweden



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology